

令和3年1月18日

南砺市長 田中幹夫 様

平地域づくり協議会

会長 南田



要 望 書

平素は平地域の生活環境整備、地域活性化につきましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

少子高齢化や極度な人口減少、近年激増の鳥獣被害、ますます増える空き家等、様々な地域課題とコロナ渦の中で、昨年から進められた地域づくり協議会は、その課題解決に少しずつ取り組んでいる所ですが、難題すぎる課題に中々その解決の糸口さえも見つかりません。

このような中で先ごろ当協議会では、富山県中山間地域サポートセンターの推奨により『TAIRA 未来ミーティング』を3回にわたり実施したところ、様々な新しい思いと意見が出ました、このことは今後整理してから次年度以降の地域づくりに取り入れたいと思います。

(参加延べ人数147人でした)

つきましては、公共施設の再編を進める中、残す施設の活性化こそが重要かと思っております。別紙に6項目の要望を提出いたします。何卒ご検討をお願い申し上げます。



◆要望事項

- ① 春光荘前キッズファームの周辺整備について
 - ・空地の芝生整備
 - ・パーゴラ、ベンチ等の整備

- ② 平クロスカントリーコースのローラースキーコース新設について
 - ・ローラースキーコースの設置（別紙参照）
 - ・キャンプ場として
 - ・ドックラン施設として

- ③ 小谷川森林公園進入道路改良とキャンプ場の整備について
 - ・連絡道路の補修（馳越しの改良など）
 - ・キャンプ場として（枯れ木の処分）
 - ・トイレの洋式化

- ④ 旧福祉会館（旧診療所）解体後の道路改良について
 - ・国道 156 号と市道交差点の改良
 - ・保育園及び平高校寮生の安全確保

- ⑤ 市道高草嶺下出線の交通標識設置の要望について
 - ・大型車進入禁止の標識設置

- ⑥ 平マウンテンスクール広場の舗装について
 - ・ドクターヘリ用
 - ・マウンテンスクール利用者駐車場

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆春光荘前キッズファーム周辺整備

1. 前 提

春光荘グラウンドは、旧平小学校のグラウンドとして使用していた。
本年度にドクターヘリが発着できるようにアスファルト舗装されたが未舗装分約250㎡がある。

2. 現 状

アスファルト舗装されたが残り約250㎡が未舗装となっているのでぬかるみの部分もあり使用できない。
広場東側には、本年度に旧平小学校花壇を畑に整備し放課後子ども教室の子ども達や地域の方と一緒に野菜を植えて交流を行っている。

4. 要 望

来年度に地域づくり協議会で未舗装部分に土砂を入れて芝生を植えて地域の人たちの憩いの場として使用したい。
芝生広場にパーゴラやベンチを設置したいので補助金を要望したい。

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆平クロスカントリーコースのローラースキーコースの新設について

1. 前 提

平クロスカントリー場は、県内唯一の常設のクロスカントリー場である。冬期間は、県内の大会や京都府大会、中部日本スキー大会、2005年インターハイスキー全国大会、2020年2月16日～20日にスキー国体が開催された。

2. 現 状

冬季は、各種クロスカントリースキー大会や練習に県内外の選手に利用されている。平クロスカントリー広場は、2016年に全面芝生を植えたが夏場の利用はほとんどないのが現状である。

3. 課 題

冬場の利用は、充実しているが夏場の利用が少なく、県内で安全にローラースキートレーニングができる施設がないので、平クロスカントリー場にローラーコースが欲しいという声が多くある。又サッカーの練習場として誘致をしたい。

ドッグラン施設やキャンプ場としても利用したい。

4. 要 望

ローラースキーは、舗装したコースが必要となるため別紙コースの舗装を要望いたします。

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆小谷川森林公園進入道路改良とキャンプ場の整備について

1. 前 提

小谷森林公園は、平成14年に林野庁の補助金を受けて平村が整備した。

2. 現 状

森林公園は、夏場に子供たちがイワナのつかみ取りをしてバーベキュー広場で調理したりして利用している。

公園の管理は、地元の下出集落が市から委託を受けて、草刈やトイレの清掃、冬の雪囲いなどを行っている。

3. 課 題

国道156号から森林公園までの延長200mの道路は未舗装であり途中2か所の馳越しがあるため車の通行や歩行者の通行に支障をきたしている。

4. 要 望

国道156号から森林公園までの延長200mまでの馳越しを横断溝に改良して頂きたい。

森林公園上部には、キャンプ場に適した場所があるので整備を要望します。

森林公園内のトイレの洋式化を要望します。

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆旧福祉会館（旧診療所）解体後の道路改良について

1. 前 提

旧福祉会館は、来年に取り壊しがされた後の市道下梨川手線の取り付けについて

2. 現 状

市道下梨川手線は、平高校寮生の通学路や平みどり保育園の通園路として利用しているが国道156号がカーブしている所に接続しているため見通しも悪く危険である。

3. 課 題

現在の国道156号の取り付けから保育園まで道路の片側に凍結防止の熱線が埋められている。

4. 要 望

旧福祉会館が取り壊された後、市道下梨川手線の取り付けを平郵便局前の市道下梨渡原線に取り付けていただきますようお願いいたします。

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆市道高草嶺下出線交通標識設置の要望について

1. 前 提

市道高草嶺下出線は、旧平村が地域の生活道路として開設した。

2. 現 状

国道156号の利用者が利賀村方面へ向かう場合に、市道山の神線へたどり着くための近道として利用する車両も多いが幅員が狭い所や勾配が急な場所もあるため大型車が進入した場合すれ違いができないところが多く、近年接触事故が発生している。

3. 課 題

道幅の狭い所は、民家や急峻な斜面もあり拡幅改良ができない。

4. 要 望

市道高草嶺下出線の起点と終点に「大型車通行止め」の標識を設置して頂きたい。

令和3年1月18日
平地域づくり協議会

◆平マウンテンスクール広場の舗装について

1. 前 提

平マウンテンスクールは、東中江小学校が平成11年3月に閉校になりその後、平成17年に内部の改装を行い各種体験施設ができる施設としてオープンした。広場は、ドクターヘリのランデブーポイントとしての利用がある。

2. 現 状

現在「和紙の里」が市から指定管理を受けて「そば打ち」や「餅つき」などの体験施設として活用されている。

また、地下部分は、小谷地区のリサイクル品の回収スペースとして使用されている。

4. 要 望

旧東中江小学校のグラウンドとして使用していた広場をドクターヘリのランデブーポイントとして

マウンテンスクール広場未舗装分面積約2,200㎡を舗装して頂きたい。